



Kenren No.63 kanon

神奈川県
合唱連盟
機関情報誌

2008 年秋号

発行:2008.10.10

第51回神奈川県合唱コンクール 開催さる！！

実行委員長 鈴木 行

去る8月23日・24日の2日間にわたり、第51回神奈川県合唱コンクールが神奈川県立音楽堂にて開催されました。

中学校部門14団体、高等学校部門17団体、大学部門3団体、一般部門15団体、シード4団体の合計53団体（対前回は3団体増、16人減）の参加を得ての開催となりました。

これは高校・大学からの出場団体が増えたことに起因しており、「青少年に合唱の楽しさを伝えたい」という思いから、県連を挙げて取り組んでいる『地域を結ぶ合唱活動プロジェクト』の成果が、徐々に出て来ているのでは…と考えておりま



シード演奏での
マルベリー・チェンバークワイア



コンクール最優秀賞を受賞した
かながわフリーダム・シンガーズ

また両日も生憎の空模様だったにもかかわらず、当日券が2日間合計で849枚の売上があり（対前回は179枚増）、ステージ上だけでなく客席の方も多くの来場者の熱気に包まれました。それに伴い、昨年の売上実績に基づいて用意したプログラムが大幅に足りず、慌ててコピーをして対応、一部の方に大変ご迷惑をお掛け致しました。この場を借りてお詫び致します。

大会の進行については大きなトラブルもなく、滞りのない進行が出来たのではないかと考えています。ただ、出演団体の演奏時間が実行委員会で想定していたよりも短かった為に舞台進行が早まり、ヒヤッとした場面もありました。

残念だったのは、演奏制限時間超過による審査対象外の団体が出てしまったこと。せっかく練習の成果が発揮できても、審査を受けられなければ評価を得られません。練習の時から演奏時間をしっかり計測して、コンクールに臨んで頂きたいと思います。



表彰式の様子

最後になりますが、重労働である審査員を務めて下さった先生方、大会運営に携わって下さったスタッフの方々、そしてコンクールへの出演者の方々に、この場を借りてお礼申し上げます。

そして今回の反省を次回の開催に生かし、更に実り多いコンクールにしていきたいと思います。



コンクール担当理事一同

※結果は神奈川県合唱連盟のHP (<http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>) をご覧ください。



第31回全日本おかあさんコーラス 関東支部大会を終えて

7月5日(土)・6日(日) 横須賀芸術劇場

「ピー♪ こちら舞台進行です。みなさん応答願います！」

レシーバーから舞台進行チーフの声が聞こえてきました。

広い横須賀芸術劇場での裏方の連絡はレシーバーで行われます。

「本部応答願います。プラカードのスタンドをどこかで見かけませんでしたか？」

2日間の長丁場の幕開けは、忘れ物に気づくことから始まりました。

急遽、芸術劇場のスタッフの方に作成していただいて事なきを得ました。(ホッ)

「こちら、舞台進行です。進行が少し押しています。休憩を短縮して調整したいのですが…、もう少し進行の工夫で短縮してみます。」

「こちら会場です。本部との協議で3分程度の休憩短縮を調整しておきます。」

舞台進行のテクニックは、指揮台や譜面台の出し入れや、団体の入れ替えのタイミングで時間調整をすることにあります。舞台スタッフの顔色が変わり、懸命に時間短縮を図ります。

「こちら舞台進行です。最大限努力しましたが、5分の休憩時間の短縮が必要です。」

伴奏の楽器の出し入れなどが重なって予想外の時間のズレが生じました。

休憩は、お客様の休憩タイムであると同時に、選考委員の先生方の休憩時間でもあります。お手洗い

やタバコを一服など気持ちよく審査していただくにはしっかり休憩時間を確保したいし…本部でも葛藤の末決断が下されました。

「こちら本部です。では5分休憩を短縮して進行しましょう！」

先生方にもご協力いただき、休憩時間を短縮し、舞台進行も必死の努力で、1日目は最大で10分あった遅れを5分に押さえ、2日目は何とオンタイム(タイムテーブルどおり)をキープしました！パチパチ

「ピー♪ こちら地下2階リハ室前です。この後



舞台裏スタッフ一同

100人を超える団体が2団体続くのですが、どう誘導しましょうか？」

それは、スタッフの疲れもピークに達した2日目の午後のことでした。静岡県代表のChor KreisERIの皆さんと栃木県代表のザ・コーラス静輪といういずれも100名を超える団体が続いて出演という事態に、スタッフにも緊張が走ります。

「本番優先だが、リハに間に合わないタイムテーブルが崩れてしまう。各係りの連携で何とか乗り切りましょう！」

団体の移動には、リハへ向かう団体もリハ明けで本番に向かう団体も同じ搬入用の大型エレベータを使うのです。

「こちら会場です。この2団体の移動の間、他の動きは、移動用の大型エレベータ以外も移動に使用します。理事長以下役員の方もエレベータの使用はストップしてください！」

「こちら誘導です。タイムテーブルより若干早めに



横須賀芸術劇場大ホール

移動を開始します。」

「こちら舞台進行です。無事に2団体とも舞台袖に到着しました！皆様ご協力ありがとうございました！」

タイムテーブルどおりに舞台袖につけもう大丈夫です。スタッフ一同緊張から解放されました。

「ピー♪ こちら誘導です。バスの到着にあわせて団体を誘導します。ご協力ください！」

今回は、約半数の団体会場への移動にバスを使用され、2日間で約50台のバスが発着しました。芸術劇場の駐車場は狭く、離れた駐車場を利用し、乗り降りのみを劇場前で行います。



駐車場での誘導

「こちらバス誘導です。団体は到着しましたが、バスがまだ来ません。混雑しないように次の団体は会場内での待機をお願いします！」

事前にバス発着のタイムテーブルを作成し、綿密な計画を立てていたのですが、交通事情により計画どおりにはいかず、臨機応変な対応が必要となりました。

バス誘導担当スタッフの方々には、よこすか芸術劇場の係の方々と共同でこのバス誘導に当たっていただきました。この夏の灼熱の炎天下、一日中会場の外で真っ赤に日焼けしながらご奮闘いただいた結果、お陰さまで特に事故もなく、円滑に終わることができました。ここにも隠れた功労者がいました。

この他にも、誘導係りでは足腰の具合の悪い出演者のために急遽仮設の更衣室を用意して、最短のエレベーターコースを用意してくれました。また、会場では出入りを一方通行にすることで、狭い通路を有効に使うなどの工夫がありました。

夏の日差しの降り注ぐ7月5日（土）・6日（日）の二日間にわたって開催されました「第31回全日本おかあさんコーラス関東支部大会」も無事に終演

を迎えることができました。

この大会では、関東支部9県から二日間で108団体、約3,000名のおかあさんたちが日ごろの練習の成果を競い合いました。

神奈川県から代表として出場した10団体のうち「湘南はまゆう」「緑フラウエンコール」「女声合唱団 松」の3団体が優秀賞を、「オクターブ・リング」「樫の実コーラス」「フラウエンコア・ヴォンネ」「逗子声合唱団」が優良賞を受賞しました。

暑い、熱い二日間でしたが出演団体の方お疲れ様でした。またご協力いただきました200名を超える運営スタッフの皆様本当にありがとうございました。



表彰式

なお、優秀賞受賞の3団体は、8月23日（土）・24日（日）に郡山市民文化センターで開催されました全国大会に出場し「湘南はまゆう」が見事ひまわり賞を、「緑フラウエンコール」「女声合唱団 松」もおかあさんコーラス大賞を受賞しました。

（室井義広）



大会アトラクション
東洋英和女学院大学チアリーダーズの皆さん

第 51 回神奈川県合唱祭（後半の部）から

6 月 28 日（土）・29 日（日）

中学高校合同合唱（6 月 28 日）

このお馴染みのイベントは 1 月に実施した合唱講習会の参加校で構成される特別編成の合唱団の成果発表の場として設定されているものです。

演奏曲は「メサイア」からの 2 曲で、本番の演奏内容はなかなかで、指揮をされた金川明裕先生からもお褒めの言葉をいただきました。

ただ心残りは、参加人数が例年よりも少なかったことで、中高生が名曲に巡り合える機会だっただけにたいへん残念です。このような機会は無効に使っていただきたいと思います。

中高生の合唱団はコンクールも勿論大切ですが、人類の宝と言うべき名曲の経験は極めて大切であり、後世に受け継ぐ義務があると思うのです。

今後も生徒の皆様の積極的な参加を期待し続けております。（報告：金子佳弘）

作曲家コーナー（6 月 29 日）

今回の作曲家コーナーは、新実徳英先生をお招きいたしました。

5 つの合唱団がそれぞれに新実作品の世界を作り上げ、一団体ごとに新実先生からコメントをいただきました。

作曲者の想いを直接聞く機会は大変貴重で、出演団体はもちろんのこと、会場全体が新実ワールドに



新実徳英先生
（作曲家（新実徳英）コーナー）



作曲家コーナーでの演奏の様子

包まれ、心地よい時間を過ごしました。

6 月 14 日・15 日・28 日・29 日と 4 日間にわたって行われた合唱祭も無事に終了することができました。

神奈川県連の主催事業ではもっとも多くの会員が参加するまさに中心的行事です。

毎年様々な趣向を凝らして、よりよい合唱祭を目指して努力しております。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

そして、スタッフバンクにご登録いただき、裏方を務めていただいたスタッフの皆様本当にありがとうございました。（室井義広）



合唱祭運営に携わった理事のみなさん

第7回カンテムス国際合唱フェスティバルに参加して

Trinity 遠藤 智恵子

いよいよ初めての海外演奏旅行でハンガリーへ行く時が来ました。それは私達の夢のひとつが叶う時でした。きっかけは2年前、東京で行われた『コチャール ミクローシュ合唱コンクール』に於いて、金賞と総合グランプリを頂いた事でした。いつか海外で演奏旅行したいと思っていましたが、結婚や出産など、条件がなかなか整わない状況でした。しかし、ハンガリーへのお誘いを頂いて、今回メンバー11名全員での参加となった訳です。今回同行してくれた家族には小さなお子さんも一緒に、団体旅行は大変だったのではないかと思います。そしてハンガリーは私達にとって最高の場所になりました。お料理はおいしいし、牧歌的な風景、そして日本人にとっても優しい国民性など、とても魅力的な国でした。子供の頃よく歌ったコダーイ、現在愛唱しているコチャール、そして私達の目標のひとつであるプロムジカ女声合唱団を生んだ国です。



平井先生

さて、今回参加致しました『第7回カンテムス国際合唱フェスティバル（開催は2年に1度）』には、ハンガリー、スペイン、ドイツ、イスラエル、ロシア、オランダ、ギリシャ、日本などから16団体が参加しました。フェスティバル期間中

は数団体に分かれ、近郊の教会での演奏、野外会場でのフォークロアナイト、コンクール、プロムジカとの合同演奏、そしてクロージングセレモニーでの、ニレジハーザ市民の皆さんの前での全体合唱などが催されました。近郊の教会での演奏では、思ってもみなかった蚊の集団襲撃に遭い、蚊を払いながら歌ったこともありました。（温暖化の影響はハンガリーでも深刻な問題になっているようです）。旅の前半は時差や移動の疲労から体調を崩すメンバーもいましたが、途中から復活し、なんとか6回全て

のステージを歌い切る事ができました。（飛行機に弱いメンバーの1人が今回は酔うこともなく、最初から元気だったのは奇跡でした）。毎日ステージがある事は私達にとってこの上ない幸せでした。またプロムジカとの合同演奏はもちろん、各国の合唱団との食事会で皆さんと踊りまくり、大騒ぎをするなど、とても貴重な経験をしました。言葉は通じなくても、歌声や笑顔を通して気持ちが通じ合うことを、実感できたことは、私達にとって大きな喜びでした。



総合グランプリに輝いた Trinity

コンクールでは思いもかけず「金賞」と平井先生の「最優秀指揮者賞」の受賞、さらには「総合グランプリ」を受賞することができました。私達は他国の合唱団とステージでそれを聞きましたが、その瞬間、驚きと喜びで胸がいっぱいになりました。最初は信じられませんでした。今まで積み重ねて来たことが認められたのだと、今になってじわじわとその実感が湧いてきています。このような経験は決して一人で出来るものではありません。先生をはじめ、今まで様々な苦勞を共にし、心と声を合わせて来たメンバー、私達の家族、そしていつも応援してくださる周りの皆様のお陰です。このような環境で歌えることを、本当に感謝しています。今後も、平井先生とメンバーとが、力を合わせて更に良い合唱を創って行きたいと思っています。

県連からのお知らせ

ヴィサン《人生百歳》ジョイント・コーラスフェスティバル in よこはま

日時：2008 年 11 月 13 日（木） 10:10 開演

会場：横浜みなとみらいホール大ホール 入場料：500 円（当日券あり）

講師：大倉由紀枝 中館伸一

内容：県内外から 40 のシニア団体が集まり合唱を披露

かながわユース・コーラルフェスト 2008 ～参加団体募集～

日時：2008 年 12 月 26 日（金） 10 時開演予定

会場：清泉女学院講堂 JR 大船駅下車 神奈中バス「清泉女学院」行き終点

内容：第 1 部 参加各校の合唱の披露

第 2 部 全体合唱 指導：桑原妙子（合唱指揮者・県合唱連盟顧問）

参加資格：県内中学・高校生（人数制限なし）

1 校 1 団体とし中高一貫校で中学、高校が別々に活動している場合に限り 2 団体まで

参加料金：4,000 円／1 団体

申込期間：10/6 ～ 10/31 所定申込用紙にて FAX で県連事務局へ

第 43 回クリスマス音楽会「メサイア」演奏会

日時：2008 年 12 月 7 日（日） 14 時 30 分開演

会場：グリーンホール相模大野 大ホール 入場料：1,000 円（全席指定）

指揮：小泉ひろし

ソプラノ：市原愛 カウンターテナー：上杉清仁 テノール：中嶋克彦

バリトン：与那城敬

チェンバロ：大木和音 オルガン：宇内千晴

合唱指揮：田中登志生

合唱：神奈川県合唱連盟 相模原市合唱連盟

管弦楽：神奈川フィルハーモニー管弦楽団 コンサートマスター：桐山健志

お問い合わせ～いづれの催しも～

神奈川県合唱連盟事務局

TEL 045-681-6033

スタッフ常駐・平日 12 時～16 時

FAX 045-662-5119

『かながわの合唱団を訪ねて』

第1回：【職場】富士通川崎合唱団

カノン担当 栗林宏至

今回から始まった『かながわの合唱団を訪ねて』は、神奈川県内にある合唱団を訪問して、その活動を紹介するコーナーです。

記念すべき第1回目は富士通川崎合唱団。

この合唱団は、富士通に勤務する人たちが構成された職場合唱団です。1947年（昭和22年）に活動を開始したということです。今年で創団61年になる、神奈川でも有数の老舗（しにせ）合唱団です。



第59回全日本合唱コンクール
全国大会（熊本）にて

ここ数年はJCAのコンクールでも大活躍。2年連続で全国大会に出場しているのは、皆さんもご存知の通り。今年も全国大会（会場は岡山）を目指しているとのこと。

合唱団の拠点があるのは、武蔵小杉駅近くにある富士通の労働組合のビル（ユニオンビル）だそうで、その5階にある会議室を練習場としています。

練習は柔軟体操から始まり、声だしや基礎練習などをみっちり行っています。2時間ある練習時間中、45分は基礎練習にあてられているのでしょうか。富士通川崎合唱団の演奏は、その音色のやわらかさと、しっかりとしたラテン語の発音にあるといわれていますが、どうやらこの基礎練習の充実ぶりにサウンドの秘密があるようです。

指揮者の加藤さんは、元々富士通の社員でした。しかし、幼い頃から友のように身近な存在であった『歌』への情熱を忘れられず、一念発起して富士通を退社。聖グレゴリオの家宗教音楽研究所で学んだ後、無伴奏宗教音楽を中心に研鑽を積み、現在は富士通川崎合唱団の指揮者として活躍しています。

ここ数年の富士通の練習ではグレゴリオ聖歌やルネサンス・バロック期の音楽が中心となっています。この日もコ



指揮者の加藤さん

ンクールの課題曲G1であるCibavit eosを練習していました。綺麗な透明感のあるサウンドで、この曲がコンクールで演奏される日が楽しみに思える練習内容でした。

職場の合唱団という枠の中で活動することに、どのような苦労や喜びがあるのかを、加藤さんに聞いてみました。

「会社で大規模な職場の移転とか体制の改編などがあつたりすると、中核の人が一気に抜けてしまう可能性があるのでは、そのあたりが困りますね。ただ、この合唱団での一つ一つの思い出のどれもが喜びに満たされていますし、私はそれができるだけ長く続くといいなと思っています。」



団長の富士さん

「私たちは、会社の名前を背負って活動しているので、それなりのプレッシャーと責任はあります。」というのは、富士通川崎合唱団の団長である富士さん。

「一番大きな苦労といえば団員集めでしょうか。会社の採用人数が景気動向に左右されるため、景気が悪いと新入社員が少なくなり、若い社員に入ってもらえる可能性が低くなってしまいます。」と、富士さんも職場ならではの苦労を語っていました。

「ただ、同じ企業に所属する仲間ということで、お互いの境遇がよく理解でき、団結力も強まります。様々な部署の社員が集まってくるので、よい刺激にもなりますし、貴重な人脈ができるというのは魅力ですね。」と、これも職場ならではのコメント。確かに取材を通じて、団結力という点では力強いものを感じ取りました。



普段の練習風景

これからも富士通川崎合唱団の益々の活躍を期待しています！

～合唱団概要～

名称：富士通川崎合唱団
団長：富士 秀／指揮者：加藤 雅子
ボイストレーナー：望月 寛之
URL：<http://www.fkchoir.org/>
連絡先アドレス：fkcn_info@fkchoir.org

神奈川県合唱連盟加盟団体

コンサートガイド



☆9月10日までに事務所へお届けのあった分について掲載しました。

☆次回〆切は12月10日。
発行は2009年1月10日の予定です。

2008年10月～

10月	31日 (金) 開演 18:30	横須賀女声合唱団 25 周年記念演奏会 ◇「愛する歌」 やなせたかし作詩／木下牧子作曲 ◇「明日のりんご」 新川和江作詩／高嶋みどり作曲 ◇横山潤子・・・アレンジの世界＜委嘱作品初演＞ ◇「ここにしか咲かない花」 小渕健太郎作詞・作曲 他 指揮：清水敬一 ピアノ：池浦真紀子 会場：横須賀芸術劇場 お問い合わせ：河野桂子 046-841-0753 入場料：1,500 円
11月	1日 (土) 開演 13:30	シニアコーラス 20 周年記念 ジョイントコンサート (女声コーラス・フレッシュピュア、男のコーラス・ドッグウッド、混声合唱団銀の会) ◇寺嶋陸也編曲による一宮崎駿アニメ名曲集 ◇遙かなるロシアの大地 ーロシア音楽メドレー 青木雅也編曲 ◇ミュージカル「学生王子」から ほか 指揮：酒井沃子 青木雅也 ピアノ：末松茂敏 鈴木聖子 中山博之 フルート：小泉浩 マリンバ：中井圭子 会場：ミュージザ川崎シンフォニーホール お問い合わせ：オフィスバルーン 045-901-9914 (日・祝日除く AM 9:00～PM6:00) 入場料：1,000 円
	1日 (土) 開演 14:30	アンサンブル虹 7th コンサート ◇児童合唱(女声合唱)のための「五つのわらべ唄」 間宮芳生作曲 ◇女声合唱のための「サザンオールスターズ セレクション」 信長貴富編曲 ◇五つの琉球古謡「だんじゅかりゆしや」 千原英喜作曲 ◇女声合唱曲集「落葉松」 小林秀雄作曲 指揮：星野敦子 ピアノ：佐藤朋子 会場：座間市民文化会館(ハーモニーホール)小ホール お問い合わせ：柴田則子 TEL/FAX 046-256-5282 入場料：1,000 円
	3日 (月・祝) 開演 14:00	梶ヶ谷女声コーラス 第4 回定期演奏会 ◇女声合唱組曲「水のいのち」 高野喜久雄作詩／高田三郎作曲 ◇アカペラ曲集 「サッカーによせて」「箱根八里」他 ◇愛唱歌集 「TUNAMI」「少年時代」「南海譜」他 ◇女声合唱とピアノのための「空の名前」 信長貴富作曲 指揮：横山和彦 ピアノ：堀越夕子 黒木祐美 会場：フィリアホール お問い合わせ：遠藤 044-888-0833 入場料：1,000 円

11月	9日 (日) 開演 第14回 13:00 第15回 16:00	横浜室内アンサンブル第14回・第15回演奏会 ～混声合唱による～ <第14回> ◇モテット「ラウダ シオン」 ミサ「ラウダ シオン」 パレストリーナ作曲 ◇「三つの歌」 ドビュッシー作曲 ◇「三つの歌」 ラベル作曲 ◇「聖なる饗宴」 メシアン作曲 ◇「ザ・カーニバルあるいは自由への道」 林光作曲 <第15回> ◇「小さな目」 三善晃作曲 ◇「イギリスのフォークソング」 ◇「もりのうた」 石井眞木作曲 指揮：徳永祐一 榎木誠司 会場：横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料（第14回・第15回通し）：1,000円 お問い合わせ：増田 090-3709-5408
	12日 (水) 開演 19:00	女声合唱団滄溟 第7回演奏会 ◇「アヴェ・マリア」 アルカデルト・チッカレロ・コダーイ・ランブレヒツ作曲 他 ◇「ある科学者の言葉」 女声合唱とピアノのために テキスト＝A. アインシュタイン、野平一郎／野平一郎作曲 ◇女声合唱曲集「街路灯」 北岡淳子作詩／三善晃作曲 指揮：清水敬一 ピアノ：吉田慶子 会場 横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：1,500円（全席自由） お問い合わせ：真崎 045-402-0595 佐々木 042-770-2384
	15日 (土) 開演 13:30	清泉女学院音楽部 第22回定期演奏会 ◇鈴木輝昭作品集 「火の王よ あなたの国の…」 「宇宙の果物」 他 ◇ミュージカル特集 ◇立原道造の詩によせて 「夢みたものは…」 「小譚詩」 「風に寄せて その1」 指揮：佐藤美紀子 学生指揮：瀧瀬友里菜 山崎なつき ピアノ：中村麻衣子 会場：清泉女学院中学高等学校 講堂（JR 大船駅よりバス） 入場無料 お問い合わせ：濱田京子 0467-46-3171
	16日 (日) 開演 14:00	横浜混声合唱団 創立60周年記念 第18回オフオフ合唱コンサート ◇「星よ 地球よ」 山口泰司作詞／吉田孝古麿作曲 ◇混声合唱組曲「あしたの灯」 門倉諫作詩／吉岡弘行作曲 ◇「This is the YOKOKON」(周年記念合唱曲と祝婚歌) 吉田孝古麿作曲 ◇混声合唱組曲「おかあさんのばか」(全15曲) 古田幸作詞／中田喜直・磯部倅作曲 ◇合唱詩曲「花と愛と」 辻井喬作詞／服部克久作曲／ダークダックス編曲 ◇「Friends・Love・Believing」 湯川れい子作詞／服部克久作曲／吉田孝古麿編曲 指揮：吉田孝古麿 ピアノ：須江太郎 岩谷尚幸 ナレーター：平井保 工藤玲乃 特別出演：服部克久（作曲家） 会場：横浜市民文化会館 関内ホール 入場料：1,500円 お問い合わせ：金野（こんの） 045-752-5915(TEL/FAX) HP http://www.k2.dion.ne.jp/~yokokon/

11月	21日 (金) 開演 19:00	厚木混声合唱団 第19回定期演奏会 ◇「ミサ・プレヴィス 二長調 K.194」 モーツァルト作曲 ◇大切な人のために〜横山潤子編曲特集〜(初演) ◇混声合唱組曲「落葉松」 小林秀雄作曲 ◇混声合唱による美空ひばり作品集「川の流れのように」 信長貴富編曲 指揮：近藤允弘 ピアノ：林善子 小林秀雄 電子オルガン：橘光一 会場：厚木市文化会館大ホール 入場料：1,000円(高校生以下500円 全席自由) お問い合わせ：篠塚謙司 046-291-0393
	24日 (月・祝) 開演 17:00	横浜オラトリオ協会合唱団 創立80周年記念演奏会(第72回定期演奏会) ◇小曲集から J.ブラームス作曲 「美しい娘さん許しておくれ」「めざめよ美しき恋人よ」他 ◇「ドイツ・レクイエム Op.45」 J.ブラームス作曲 指揮：中村皇 ピアノ：永川恵子 管弦楽：エテルナ・オーケストラ ソプラノ：佐竹由美 バリトン：黒田博 会場：横浜みなとみらいホール 大ホール 入場料：2,000円(全席指定 当日券あり 15時より座席指定券との引き換え) お問い合わせ：佐藤 0467-51-4390 HP http://www.geocities.jp/yokohama_oratorio/
	30日 (日) 開演 14:00	コール・マーガレット 第5回演奏会 ◇抒情歌 「早春賦」「初恋」他 岩河三郎編曲 ◇マザーグース・メロディー 木下牧子編曲 「おかみさん」「今夜のおかずは 何？」他 ◇秋のメドレー 「村祭り」「埴生の宿」「旅愁」他 ◇春のマドリガル 「春のマドリガル」「海のバラード」他 服部公一作曲 指揮：鳥海周子 ピアノ：松永智子 コントラバス：山下弘治 会場：栄区民文化センター「リリス」 入場無料(整理券必要) お問い合わせ：山下 045-453-6395
12月	6日 (土) 開演 16:00	横浜YMCA混声合唱団 第47回定期演奏会 ◇「4声のミサ」 ウイリアム・バード作曲 ◇「海の詩」 岩間芳樹作詞/廣瀬量平作曲 ◇「唱歌の四季」 三善晃編曲 指揮：望月寛之 穴戸純 ピアノ：原玲奈 会場：横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：1,000円(学生500円・全自由席) お問い合わせ：鈴木新一 045-252-7703(TEL/FAX)
	12日 (金) 開演 19:00	レグルス・アンサンブル 第3回演奏会(25周年記念) ◇「Missa Gia fu chi m' hebbe cara」「Missa L' homme arme」 パレストリーナ作曲 ◇「Come again: Sweet love doth now invite」他 ダウランド作曲 ◇「Ce moys de may, ma verte cotte」 ジャヌカン作曲 指揮：清田泰昭 会場：横浜みなとみらいホール 小ホール 入場料：2,000円(全席自由) お問い合わせ：大山 045-572-6172 Mail: janequin@agate.plala.or.jp

12月	13日 (土) 開演 14:00	ステラマリス演奏会～聖夜に寄せて～ ◇クリスマスソング 「A Merry Christmas」 John Rutter 作曲 他 ◇「7つの子ども歌」から 信長貴富編曲 ◇「Missa Canonica」 Jan Mul 作曲 ◇「Magnificat」 Nancy Telfer 作曲 他 指揮：田村茂 会場：横浜みなとみらいホール 小ホール お問い合わせ：吉原 045-891-9773 入場料：1,000 円
2009年 1月	10日 (土) 開演 18:00	横浜国立大学グリークラブ 第57回定期演奏会 ◇「永訣の朝」 宮沢賢治作詞／鈴木憲夫作曲 ◇コチャール宗教合唱曲集 KOCSAR MIKLOS 作曲 ◇ミュージカルステージ(仮) ◇「かみさまへのてがみ」 谷川俊太郎訳詞／高嶋みどり作曲 指揮：飛永悠佑輝 渡邊亮 ピアノ：佐藤美保子 会場：ティアラこうとう(住吉駅) お問い合わせ：石黒 t17_1496@yahoo.co.jp 090-8372-6285 入場料：1,000 円
	12日 (月・祝) 開演 14:00	アンサンブル KATOO 第4回定期演奏会 ◇「Festival Missa」 John Leavitt 作曲 ◇「おらしょ カクレキリシタン3つの歌」 千原英喜作曲 ◇「混声合唱によるさだまさし作品集」 さだまさし作詞／ 他、日本語曲集ステージを予定 指揮：千葉悠平 ピアノ：千葉竜太 会場：港南区民文化センター「ひまわりの郷」 開演時間は変わる可能性があります。ホームページでご確認ください。 お問い合わせ：加藤英明 ekato@mbn.nifty.com HP http://sound.jp/ekt/ 入場無料
	17日 (土) 開演 18:30	横浜シティ合唱団 第10回定期演奏会 ◇ラウダ・シオン F. メンデルスゾーン作曲 ◇ミサ曲ハ短調(Levin 版) W.A. モーツァルト作曲 指揮：佐藤宏充 管弦楽：アンサンブル・アルス・ノヴァ オルガン：浅井美紀 ソリスト：臼木あい 首藤玲奈 坂上賀奈子 藤井雄介 大山大輔 会場：横浜みなとみらいホール 大ホール 入場料：S 席 4,000 円 A 席 3,000 円 B 席 2,000 円 お問い合わせ：武井 045-572-3018(携帯 090-7410-3254)
	25日 (日) 開演 14:00	第43回川崎混声合唱団定期演奏会 ◇混声合唱組曲「水のいのち」 高野喜久雄作詩／高田三郎作曲 ◇混声合唱組曲「一枚の手紙」 佐藤初枝作詩／小山章三作曲 ◇団員創作曲 他 指揮：相原末治 小笠原吉秀 ピアノ：遠藤有子 会場：麻生文化センター大ホール お問い合わせ：鈴木 044-422-2307 入場料：1,000 円(全席自由)

☆コンサートガイド掲載要綱☆

神奈川県合唱連盟に所属していれば、この「カノン」にコンサートのお知らせを無料で掲載することが出来ます。是非ご利用ください。掲載希望の方は下記の項目を記したものを郵送かFAX、またはe-mailにて編集室までお申し込みください。ただし、掲載は1演奏会につき一度だけとさせていただきます。(送り先は巻末に記載)

- 掲載項目：1. 開催日時 2. 合唱団名(会員番号も列記してください) 3. 演奏会名称
4. ステージ・曲目(作詩・作曲者名も記してください。紙面の都合で全てを載せられないことがあります)
5. 出演者(指揮者・伴奏者など)
6. 会場 7. 入場料金等 8. 問い合わせ連絡先

※カノン発行月と原稿締め切りの予定

秋号 10月10日発行予定(〆切：9月10日) 冬号 1月10日発行予定(〆切：12月10日)

春号 4月10日発行予定(〆切：3月10日) 夏号 7月10日発行予定(〆切：6月10日)

新理事紹介

【婦 人】

女声合唱団藍の会 松浦ゆりや

理事を受けまして半年が過ぎ、わけのわからないままの行事のスタッフでしたが、仕事内容にも少しずつ慣れてまいりました。皆さまと合唱を楽しめる環境づくりに少しは役立ちたいなと思っています。

【婦 人】

女声合唱団けやきの会 原 和子

思いもしないような大役を仰せつかってしまいました。のんびり屋なのにそそっかしい、「ウンウン」と分かっているつもりが早とちり。こんな私に務まるのかしらというのが素直な実感です！

【大 学】

横浜国立大学グリークラブ 中村 佑

「大学団体代表として理事を務めます中村と申します。合唱の世界には入ったばかりで、まだまだ力不足ですが、がんばりますのでよろしくお願いします。」

編集後記

季節はすっかり秋、スポーツの秋、芸術の秋、音楽の秋！

でも食べ物もおいしい～！食欲の秋ですね。食べ過ぎ注意(自戒の念)

神奈川県合唱連盟 情報誌「Kanon(カノン)」

編集・発行 神奈川県合唱連盟・カノン編集委員会

発行責任者 田中登志生

神奈川県合唱連盟・事務局

〒231-0021

横浜市中区日本大通15 朝日会館4階

TEL: 045-681-6033 FAX: 045-662-5119

ホームページURL <http://kanagawakenren.la.coocan.jp/>

e-mail アドレス kanagawakenren@nifty.com

